

20人がより良い市政を目指して

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したもので、すべての質問と答弁は、市議会ホームページの録画中継やYouTubeで視聴できます。

霧島市議会中継 検索

二次元コードを、スマートフォンのQRコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継がYouTubeでご覧いただけます。

※一般質問は9月5日～8日に行いました。

一般質問

使いやすい公共施設 予約システムを



川窪 幸治 議員

問 公共施設予約システムの現状と周知はどうか。

答 令和5年4月から一部の施設で稼働を開始し、5月には利用者登録を開始。7月にはインターネットでの予約受付を開始した。市ホームページや各施設窓口での周知をはじめ、広報きりしま7月号お知らせ版で速報を掲載し、9月号では特集を設けて周知を図った。

答 整備から42年が経過し、木製の柱や梁等に劣化が見られるが、鋼板屋根に不具合はない。整備費や整備後の維持管理の財源確保をはじめ、現在の利用状況等を考慮すると多くの課題がある。また、市外の団体等も利用することは可能である。



第2回霧島市少年相撲大会の様子

相撲道場の改善を

問 国分相撲道場の環境整備はどうか。また、市民以外への利用は可能か。

その他の質問 指定管理者制度について



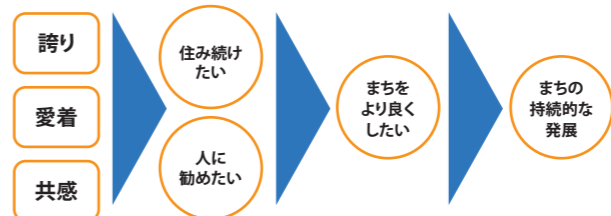
持続可能な行政運営の方策に シビックプライドの視点を



松枝 正浩 議員

問 共創の地方創生を実現する一手段、また地域活性化の切り札として、シビックプライドについてどう考えるか。

答 褒め合う活動などを行うキリシマイスター事業の推進をしている。



シビックプライドとは

答 シビックプライドとは、市民が自分達の地域やまちに誇りや愛情を持つことを指し、市民一人ひとりがまちの一員としての意識を持ち、自発的にまちづくりに参加する考え方である。また、その醸成を図ることで、地域の活力や連帯感が高まるとともに、人口減少対策や経済の活性化、文化の保護・継承など、持続可能なまちの発展に繋がるものと考えられる。

その他の質問 ・快適な生活環境を確保するための道路行政について



子どもの権利を主体とした ひとり親家庭の支援策を



久保 史睦 議員

問 養育費不払い防止策として、公正証書の作成や裁判手続きに必要な費用など、養育費確保にかかる経費を補助する制度を創設できないか。

答 養育費の履行を担保するため、公正証書等の債務名義の作成は有効な方法であり、手続きの費用などを補助する自治体もある。事業実績や効果等の状況把握に努め検討する。

若者の奨学金返済の負担が重い現実を理解すべき

問 奨学金返還に苦しむ若者の負担軽減と地方定着を促す返還支援制度の推進が必要ではないか。

答 支援に取り組んでいる自治体では、一定の要件のもと制度の利用者が多いことがわかった。人口減少対策として有効な手段ではあるが、課題もあり検討する。

その他の質問

- ・国分中央高校のトイレの環境整備促進について
- ・排水機場の管理について

答 メリット、デメリットを含め今後勉強する。



必要な介護が受けられない 事態の回避へ向けて対策を



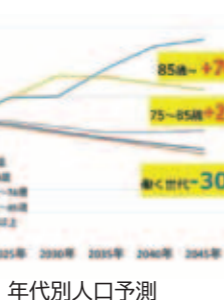
山口 仁美 議員

問 高齢者人口のピークに備え、介護人材不足にどう対応していくか。

答 2040年ごろ高齢者人口のピークを迎えるが、不足する人材の把握はできていない。県では、県全体の不足を3854人と推計している。介護職の魅力発信や介護人材育成を検討していく。

問 高齢者人口のピークに備え、介護人材不足にどう対応していくか。

答 今後も支援の担い手不足の予測だ。情報を積極的に提供しながら効果的な政策に取り組んでいく。



年代別人口予測

その他の質問

- ・産後ケア事業について
- ・地域経済と交通政策について

